

2024年7月10日

お客さま各位

東奥信用金庫

「りんご剪定枝和紙」を用いた「基本方針」の刷新について

1927年10月「有限責任 弘前信用組合」として誕生した当金庫は2027年に創立100周年を迎えます。

当金庫は「人」を最大の経営資源と捉えており、創立100周年に向けて役職員のエンゲージメントを高め、より一層地域の皆様に貢献するため、「基本方針」を刷新いたしました。

新たな「基本方針」の店舗掲示に当たり、有限会社アサヒ印刷様（弘前市：代表取締役 漆澤 知昭）に依頼し、りんごの剪定時に生じる剪定枝や伐採材を原料とした和紙を用いて作成を行いました。

未利用資源となっているりんご剪定枝のアップサイクルという地域課題解決のため、そして、青森県の魅力を広く発信していきたいという思いから、採用させて頂きました。

当金庫はこれからも、「明るい職場、明るい家庭、明るい社会の建設」に向けて、役職員一丸となり、地域経済の発展に寄与すべく努めてまいります。



基本方針を手にする小中理事長（写真左）と漆澤代表取締役



本店営業室